

2024 年度 世界仏教文化研究センター基礎研究部門（特定公募研究）研究プロジェクト
及び応用研究部門（萌芽的公募研究）研究プロジェクトの募集について

2023（令和 5）年 8 月 4 日

世界仏教文化研究センター長 脇田 健一

2024 年度 世界仏教文化研究センター基礎研究部門（特定公募研究）研究プロジェクト及び応用研究部門（萌芽的公募研究）研究プロジェクトを下記のとおり募集します。

1. 募集内容

（1）基礎研究部門（特定公募研究）

- 1）共同研究〈2 件〉（500,000 円（各年度））【研究期間：2 年】<新規募集>
- 2）個人研究〈3 件〉（250,000 円）【研究期間：1 年】<新規募集>

※個人研究は、本学専任教員以外の研究者も応募可能。詳細は 2.申請条件等を確認。

（2）応用研究部門（萌芽的公募研究）

- 1）共同研究〈1 件〉（500,000 円（各年度））【研究期間：2 年】<新規募集>
- 2）個人研究〈1 件〉（250,000 円）【研究期間：1 年】<新規募集>

※個人研究は、本学専任教員以外の研究者も応募可能。詳細は 2.申請条件等を確認。

2. 申請条件等

（1）基礎研究部門（特定公募研究）

- 1）次のいずれかの内容であること。
 - ①仏教を中心とする研究内容。
 - ②仏教と連携できる可能域のある研究内容。
 - ③哲学、文学、歴史学、心理学、教育学の研究内容。
- 2）共同研究は、本学専任教員 2 名以上で組織してください。
- 3）個人研究は、本学専任教員以外の研究者も応募可能です。

※2023 年度 基礎研究部門（特定公募研究）個人研究、応用研究部門（萌芽的公募研究）個人研究の採択者は応募できません。

- 4）研究代表者（個人研究を含む）としての申請は、世界仏教文化研究センター及び 4 付置研究所の研究プロジェクトの内、1 件のみです。複数申請はできません。

また、2024 年度も継続する研究プロジェクトの研究代表者も申請できません。

（2）応用研究部門（萌芽的公募研究）

- 1）研究内容は次の研究テーマに関するものであること

「世界の苦悩に向き合う智慧と慈悲—仏教の実践的研究」

※仏教・浄土教を機軸として、現代世界の苦悩や悲嘆に全人的に向き合い、社会の困難を和らげることにつながる実践を産みだす研究を推進するためにこの研究を募集します。

2) 共同研究は、本学専任教員2名以上で組織してください。

3) 個人研究は、本学専任教員以外の研究者も応募可能です。

※2023年度 基礎研究部門(特定公募研究)個人研究、応用研究部門(萌芽的公募研究)個人研究の採択者は応募できません。

4) 研究代表者(個人研究を含む)としての申請は、世界仏教文化研究センター及び4付置研究所の研究プロジェクトの内、1件のみです。複数申請はできません。

また、2024年度も継続する研究プロジェクトの研究代表者も申請できません。

3. 申請方法

(1) 申請書に必要事項を記入の上、代表者が世界仏教文化研究センター事務部へメール添付にて提出してください。

(2) 申請書は以下の保存場所にありますので、ダウンロードしてください。

1) 学内の方

<保存場所>

Teams > 教育職員 > 研究部 > ファイル > 06_世界仏教文化研究センター
> 01_研究プロジェクト申請 > 04_2024年度

※保存場所にあるファイルに直接、上書きしないでください。

※チャンネルが非表示になっている場合は、非表示チャンネルから選択してください

2) 学外の方

世界仏教文化研究センターのホームページからダウンロードしてください。

4. 申請期間：2023年8月8日(火)～10月10日(火) 17:00(厳守)

5. 提出先：世界仏教文化研究センター事務部(大宮学舎西翼1階)

電話：075-343-3458、内線：5400 (E-mail：cswbc@ad.ryukoku.ac.jp)

※夏季一斉休暇中(8月11日～18日)は閉室しています。

その期間以外にご連絡いただきますようお願いいたします。

6. 採否通知：2023年11月10日(金) 研究代表者に文書で通知します。

7. 研究成果の公開

(1) 研究期間終了後1年以内、翌年度の9月末までに『世界仏教文化研究論叢』に論文を投稿してください。

8. 研究経過の報告

(1) 年度末に『研究年次経過報告書』を提出してください。報告書は、世界仏教文化研究センターのホームページ等で公開します。

(2) 研究班名、または研究プロジェクト名、および研究代表者名等を世界仏教文化研究センターのホームページで公開します。

以上